都市再生整備計画 フォローアップ報告書 雀宮駅周辺地区

平成25年7月

栃木県宇都宮市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4一① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

	/ 旬川·丹工走佣司 比 ==			目標値	事後評価				フォローアップ (こ	計測時期	フォローアップ [°] 時 点での達成	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		
	指標	単位	従前値	日保胆	評価値	見込み・確定 の別 目標達成度 1年以内の 達成見込み		よる確定値	計測時期	度	理由	改善策の方向性	総合所見	
指標1	駅の利用者数	人/日	6,500	7,150	6,634	確定 見込み ●	Д	あり ●	8,486	H25年7月	0	_	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駅関連施設の整備等による駅の交通結 節機能の強化や市立南図書館及び県立 宇都宮工業高校の開設などにより、駅利 用者数が目標を大幅に上回った。
指標2	まちの快適な空間に 対する満足度	%	3.2	10.0	4.8	確定 ● 見込み	. Д	あり なし ●	-	-	-		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値の達成には至らなかったものの、 駅関連施設や駅周辺道路の整備を行ったことにより、満足度は向上した。
指標3	行政サービスなどの 施設に対する満足度	%	6.0	20.0	9.9	確定 ● 見込み	. Д	あり なし ●	_	-	-		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値の達成には至らなかったものの、 23年7月の市立南図書館の開設等により、満足度は向上した。

様式4-② その他の数値指標の確定

	指標	,	従前値	目標値		事後評	価		フォローアッフ°Iこ	計測時期	フォローアップ 時点での達成		と比較して大きな差異があ きが見られない場合等	総合所見	
北黑点东南 吹 La		単位		日保胆	評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の よる確定値 達成見込み		可测时期	度	理由	改善策の方向性	₩© ロガ ፓ ር	
その他の数値指標1	放置自転車・路上駐車の状況に対する満足度	%	8.2		13.2	確定 ●			-				□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駅東口において、利便性の高い駐輪場等が整備されたことなどから、駅周辺の課題であった放置自転車・路上駐車について、満足度が向上した。	
その他の数値指標2	通行環境の改善の満 足度	%	10.2		17.3	確定 ● 見込み			-				□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駅周辺道路の整備が進められ、駅への アクセス性が高まったことから、通行環 境が改善され、満足度が向上した。	
その他の数値指標3	雀宮地区の図書館施 設における図書等の 貸出点数	点/年	118,015		1,460,422	確定見込み●			1,189,041	H25年4月		ことから、7・8月貸出	■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	市立南図書館の開設で雀宮地区をはじめとする市南部地域における図書館施設の利用環境が改善され、行政サービス機能が向上したことにより、図書等の貸出点数は大幅に増加している。	

2. 今後のまちづくり方策の検証

_様式4-③「今後のまちづくり方策」の進捗状況

	-ト 添付様式5一③に記載した Dまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
		・みなみ図書館祭の開催・子どもフェスティバルの開催	・地元の小中高校との共催によるイベントなど,地域が一体となった取り組みが実施でき,幅広い世代に対する施設のアピールができた。	イベントの継続や講座等の実施により、より一層の利用促進を図る。
・成果を持続させるために 行う方策		・まちづくり活動支援のための活動場所の提供 ・イベント開催時の企画・実施支援		まちづくり活動を行う地元組織との連携を図り、継続的に支援を 行っていく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策			始した。また、駅西口周辺道路については、国、県、 市が役割分担をしながら、整備を継続して実施して	駅西口周辺道路の整備については、今後も着実に市道の整備を進めていくほか、整備した道路網と接続する周辺道路(国道4号や県道雀宮駅前停車場線など)と一体となった円滑な交通ネットワークの構築を目指す。
・残された課題・新たな課題への対応策・その他 必要な改善策				

_様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画 (精算報告)

平成25年7月 栃木県 宇都宮市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

	都道府県名	栃木県	市町村名	宇都宮市	地区名	雀宮駅周辺地区			面積	65.1 ha
ſ	計画期間	平成 19	年度 ~	平成 23	年度	交付期間	平成	19 年度 ~ 平成	23	年度

日標

大目標:駅機能の強化や文教施設の機能集積を図ることで、宇都宮市南部地域の都市拠点にふさわしいまちを形成する。

目標1 地区の玄関口となる駅関連施設等の整備をすることにより、雀宮駅を中心とした利便性と安全性の高まった多様な都市機能を備えた地域核拠点を形成する。

目標2 駅周辺の道路・踏切・東口駅前広場等の基盤整備を実施することにより、駅へのアクセス性、交通安全性、快適性を向上させる。

目標3 駅東口に文教施設を中心とした都市機能の集積を図ることにより、図書館利用の機会均等化や地域の交流・生涯学習活動の支援・育成等を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

【まちづくりの経緯】

・雀宮地域の歴史は古く、古墳時代には多くの古墳が築造され,多くの人が暮らしていたとみられる。また,古くは東山道が通り,江戸には日光街道が通っており,人の往来が多い地域であった。江戸時代には宿場町が整備され,現在の国道4号のJR雀 宮駅近傍が地域の中心として賑わったとみられ,明治時代に鉄道が整備されると雀宮駅が開設された。第2次世界大戦中の昭和17年に現在の自衛隊宇都宮駐屯地に軍需工場が作られ,その周辺に商店街などが形成され賑わって発展した地域であ ス

- ・明治22年市町村制施行により雀宮村になり、昭和30年に町制施行で雀宮町になり、同年町村合併法により宇都宮市に合併する。
- ・近年、雀宮地区の自治会連合会を中心に地域の活性化を図る機運が高まり、平成15年4月に雀宮地区まちづくり推進協議会が発足する。

【現況】

・JR雀宮駅はJR宇都宮駅から距離にして約8kmに位置する南に1つ目の駅であり、現在、改札は西口のみ設置されている。雀宮駅周辺地区の現状として、南北に走るJR宇都宮線により東西に分断されている状況にあり、駅東側については土地改良 事業などが行われた田園地帯が広がる自然的な土地利用がなされ、駅西側については南北に走るJR宇都宮駅と国道4号を軸に住宅系の市街地が形成された都市的土地利用が進んできたが、その一方で公共施設は少なく、市南部の地域核拠点に ふさわしい施設を整備することが求められている。

- ・雀宮駅利用者数については1日あたりの駅乗降客数が、最近5年間で約1千人が減少(H15雀宮駅利用者数 約6.5千人/日)している状況にある。
- ・駅東側については、都市近郊農業地域としての発展を図ると同時に、テクノポリス開発計画の一環として雀宮駅東部に位置する東谷・中島地区の開発の進展などの新たな開発動向に対応する必要がある。
- ・駅西側の駅前広場や駅前通りは昭和47年に都市計画決定がされているものの未だに都市基盤が整備されていない状況にある。西口広場は狭隘であり周辺道路も狭く,又,駅の東西を結ぶ踏切には歩道がないため,雀宮駅周辺は通勤・通学時間帯 には自動車・歩行者、自転車などが錯綜し危険な状況にある。
- ・雀宮地区市民センターにおけるホールや会議室の稼働率は高く,市民活動が活発な状況にあるものの,ホールやギャラリーなどの文化施設は特に少なく,発表の場として周辺市町の施設を利用している状況にある。

課題

- ・JR雀宮駅は現在東口が開設されていないとともに駅直近に東西に連絡するアクセス路が整備されていないため、駅東口の開設と東西自由通路開設により交通結節点機能を強化する必要がある。
- ・雀宮駅周辺は道路が充分に整備されていないため、駅へのアクセス性をよくするため道路の整備・拡幅をし、又、JR宇都宮線により東西が分断された状況を改善するため踏切の拡幅等の整備をし、交通の利便性や安全性を向上する必要がある。
- ・駅東側については、開発が進む雀宮駅東部に位置する東谷・中島地区との連携強化を図るには、東西道路や駅東口駅前広場の整備が必要となり、又、都市拠点の拠点施設として県立宇都宮工業高校の移転と市立南図書館の新設を核とした早期の 公共施設整備が求められる。地区の東側に位置する一級河川田川が洪水予報河川に指定され、地区内に浸水想定区域に指定される箇所があるため対策を図る必要がある。
- ・駅西側については道路などの都市基盤が充分に整備されていない状況のため、駅前広場や駅前通りを中心とした基盤整備の実施に向けて、地区特性や住民意向を踏まえた多様な整備手法を検討し、地区整備方針をとりまとめる必要がある。
- ・活発な市民活動への対応や、今後、更なる活動が期待される市民・NPOの地域活動・コミュニティ活動を支援する観点からも、市民活動や芸術活動など、多様な活動主体が活動・発表できる環境づくりが必要である。

将来ビジョン(中長期)

・雀宮駅周辺地区は、交通拠点や地域生活・文化拠点としての機能集積に向けて地域の拠点としてふさわしい市街地整備や交通基盤の充実を図るともに、拠点施設を先導する中核施設の整備が必要であり、第4次宇都宮市総合計画基本構想(平成9年)、宇都宮都市計画マスタープラン(平成12年)において、市南部地域の都市拠点として、秩序ある都市基盤整備や土地利用の高度化を行い、商業機能などの都市機能の集積を図る位置づけがされている。

・今後、雀宮駅周辺地区においては、市南部地域の都市拠点にふさわしいまちづくりを推進するため、交通拠点や都市基盤整備などの都市機能の充実とともに、駅東口への県立宇都宮工業高校の移転や市立南図書館の新設により文教施設の集積さ れた文化機能の向上したまちの形成を目指していく。

目標を定量化する指標

指 標	単位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅の利用者数	人/日	雀宮駅での乗降客数	駅舎整備や自由通路等の整備による事業効果を計るために、雀宮駅での乗降客数を指標と し、駅の利用者数の10%増加を目指し、7,150人を目標とする。	6, 500人/日	H15	7, 150人/日	H23
まちの快適な空間に対する満足度	%	雀宮駅周辺の居住者及び駅利用者へ、まちの快適な空間に対する満足度を5段 階評価のアンケートを行い、4以上の評価をした人数を回収者数で除した数値	東ロ駅前広場や道路等の整備による事業効果を計るために、まちの快適な空間の満足度に対する満足度を指標とし、現在のポイントの3倍強の増加を目指し、10.0%を目標とする。	3. 2%	H16	10. 0%	H23
行政サービスなどの施設に対する 満足度			文教施設等の整備による事業効果を計るために、行政サービスなどの施設に対する満足度 を指標とし、現在のポイントの3倍強の増加を目指し、20.0%を目標とする。	6. 0%	H16	20. 0%	H23
							1
							İ

都市再生整備計画の整備方針等

計	画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
	整備方針1(南部地域の拠点にふさわしい都市拠点の形成) 地区の玄関口となる駅周辺の整備を進める。駅東口広場の開設や駅舎等の駅関連施設の整備と併せて駐車場や駐輪場や調整池を整備することにより利便性と安全性の高まった。まちの顔にふさわしい都市拠点を雀宮駅周辺地区に形成する。	地域生活基盤施設(東口駅前広場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(駐車場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(駐輪場)[基幹事業] 地域生活基盤施設(調整池)[基幹事業] 地域創造支援事業(橋上駅舎)[提案事業]
	整備方針2(交通結節点機能・交流機能の強化) 駅へのアクセス道路や周辺の道路の整備を進めて、駅へのアクセス性を向上させ、雀宮駅から東側に位置する東谷・中島地区などの近隣地域の開発 の進展にも対応できるようにする。又、自由通路の開設や踏切の拡幅により駅の東西の連携を確保し回遊性を向上させ、交通結節点機能・交流機能を強 化するするとともに、駅舎や駅前広場の整備と併せてまちの快適な空間を確保する。	
	整備方針3(地域の文化機能の向上) 県立宇都宮工業高校の移転と合わせて複合施設(地域交流センターと図書館)を新設し、図書館利用の機会均等化及び地域の住民の生涯活動の支援・育成を図り、文教施設を集積し文化機能の向上したまちを形成する。	高次都市施設(地域交流センター)[基幹事業] 地域創造支援事業(図書館整備)[提案事業] (県立宇都宮工業高校整備)[関連事業]

その他

交付対象事業等一覧表

交付対象	事業費	8,374.9 交付	付限度額		2716.8	国	費率	0.3	324				(金額の)	単位は百万円
事業				1		(至本)	市業期 期	- 六八如則	力重業期 間	(A +) A L	/ I #0 BB		(並頭の)	
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	事業期間 終了年度	受打期间 開始年度	内事業期間 終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	3+ 모슈뉴스	交付対象 事業費
直路	柳块口	市道5730号線	宇都宮市	直	延長L=400m	用好千度 18	22 22	用好平度 19	於 J 年度 22	争未复 219.3	事未复 219.3		うら氏貝担方	事未算 21
								19		219.3	231.4			
道路 *****		市道1753号線	宇都宮市	直	延長L=740m	18	22		22					23
直路		市道1380号線	宇都宮市	直	延長L=140m	18	22	20	22	21.0	21.0			2
道路		市道713号線	宇都宮市	直	延長L=790m	18	23	19	23	1,185.2	1,185.2	1,185.2		1,18
道路		市道5777号線	宇都宮市	直	延長L=210m	20	20	20	20	33.6	33.6			:
道路		市道5778号線	宇都宮市	直	延長L=30m	20	22	21	22	4.7	4.7	4.7		
直路		市道5744号線	宇都宮市	直	延長L=30m	20	22	21	21	1.2	1.2	1.2		
直路		市道6149号線	宇都宮市	直	延長L=161m	22	23	22	23	66.4	66.4	66.4		
公園		7,72-1-1-3,4,11												
古都及び緑地	h保全事業													
可川														
		_												
r小坦 註車場有効利	ii													
			÷ +n ÷ +	+		4.0		- 10		400.0	400.0	400.0		
也域生活基盤		東口駅前広場, 調整池, 駐輪場	于都宮巾	直	_	18	22	19	22	498.0	498.0	498.0		4
高質空間形成		_		1.			1							
高次都市施設	殳	地域交流センター、自由通路	宇都宮市	直	_	18	23	19	23	2,629.5	2,629.5	2,629.5		2,6
既存建造物活	5用事業													
土地区画整理	里事業													
市街地再開角	業 業													
住宅街区整備														
也区再開発事														
	₽未 環境整備促進事業													
憂良建築物等														
主字古纸地	拠点開発型													
総合整備	拠点開発型 沿道等整備型													
事業	密集住宅市街地整備型													1
	耐震改修促進型													
街なみ環境整	E備事業													
住宅地区改良	事業等													
都心共同住宅														
公営住宅等整														
都市再生住宅														
防災街区整備	順争 表													
					_									
合計										4,890.3	4,890.3	4,890.3	0.0	4,8
事業			1	1	1	(40 ±v)			_ = ** #n==	1 (45 45) & (1 1			1	
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		事業期間		内事業期間	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	3.4 ウ슈뮤八	3+ 모습니스	交付対 事業費
	雀宮橋上駅舎整備	雀宮橋上駅舎整備	宇都宮市, JR	直		開始年度	終了年度	用炉平度 20	終了年度			うち官負担分 1.090.2	75氏貝担万	
	図書館整備				1005 3		23		23	1,267.1	1,267.1		170.9	1,0
支援事業	凶者既楚渊	図書館整備	宇都宮市	直	4,035 m ²	18	22	19	22	2,394.4	2,394.4	2,394.4		2,3
												ļ		
事業活用調					_									
査		_			_									
まちづくり活		-			_					<u> </u>			<u> </u>	
動推進事業		_			_									
合計										3.661.5	3,661.5	3.484.6	176.9	3,4
			_	_	_		_	_		,	,	, , , , , , , , , , , ,	合計(A+B)	8,3
き)関連事業														
	事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模			かにの)		事業		全体事業費		
1. 一. 一.		県立宇都宮工業高校整備				直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	/ ////		
	C業高校整備		栃木県	文部科学省	80,000m²					18	22			
企呂駅西口 沿	沿道整備街路事業	雀宮駅西口沿道整備街路事	宇都宮市	国土交通省	0.9ha		0	L		21	24			
合計												0		